[illegible]

昭和五年	五六九、四三二人	二二一、九九〇人
六年	六五六、一一四人	二八三、九五一人

本年ニナツテ失業鑛夫ノ歸農數ハ一月、二月、三月ト漸增シ三月（七千三百十二人ニ對シテ歸農者ハ二千百六十九人ニ及ンデヰル。都市ノ商工業ハ解雇者或ハ鑛山ニ於ケル農村子弟ノ賃銀ハアル程度マデ農家ノ定收入ノ一ツデアツタ。彼等ハ都市ノ工場デ散々搾リツクサレタ揚句賃銀不拂、遂ニハ解雇トナツテ歸農シ、農村ノ負擔ヲ倍加スル。歸農者ハ失業ト或ル程度マデ尖銳化サレタ意識トヲ以テ素朴ナ農村ニ入ツテ行キ、何カヲ植エ付ケル。此ノ何カヲ植エ付ケル事ニ對シテ思想善導ノ好キナ政府ハ最モ關心ヲ持タネバナラナイ。然シ問題ハ經濟問題デアルカラ單ナル『思想善導』ナドト云フオ話ハ農村ニトツテ既ニ無力トナツテヰル。

製糸紡績工場ヲ追ハレタ新潟、神奈川、青森ノ諸縣ノ歸農女工ハ過激ナ農業勞働モ出來ズ、或ハ閣ノ女トナル等暗イ農村ヲ一層暗クシテヰル。

財團法人協調會大阪支所